

建設現場「三つの密」の回避等に向けた取組事例

消毒液の使用やうがい、石鹼による手洗い励行、体温測定等による健康管理と作業・打合せ時のマスク着用等、政府の対処方針を踏まえた対策の徹底とともに、建設現場の「三つの密」の回避等に向けて現場では様々な取組・工夫が実践

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」(令和2年5月14日変更)

朝礼・KY活動における取組事例

危険予知活動

朝礼時の配列間隔の確保（作業員間の一定距離の確保（2m程度））

対人間隔が確保困難な場合等の朝礼の参加人数の縮小等

（参加者を職長のみとし、朝礼後にグループ別に伝達事項等を共有する等）

伝達事項等に即した朝礼等の時間短縮や内容の効率化

（説明のポイントを絞った時間短縮、伝達事項が明確な資料の活用等）

肩もみ等の接触を伴う活動の省略

マスクの入手が困難な場合の指差し呼称の省略

（指差し呼称する場合には十分な距離を確保する）

朝礼時の体温測定等（非接触体温計の活用等）

テレビ通話ツール等の利用による現場・事務所間の遠隔開催 等



作業員間の一定距離の確保



サーモグラフィーカメラによる体温計測



現場



事務所

現場事務所等での業務・打合せに関する取組事例

事務作業時の対人間隔の確保や窓等の開放による換気

Web（TV）会議やメール・電話による対面の打合せ等の削減

対面で打合せ等を行う場合には十分な対面距離を確保

（例）対面距離を2.0m以上空ける、3人掛けの机を2人掛けで利用する、対面とならないよう座席を配置するなど

時間差による打合せの分散化や、打合せ時間の短縮・人数の縮小

現場事務所等での空気清浄機の使用 等



現場事務所での対人間隔の確保と換気



打合せ時の十分な対面距離の確保



Web会議による打合せ



空気清浄機を設置

食事・休憩時における取組事例

休憩室等の窓・ドア等の常時開放や定期的な換気の励行

車中における食事・休憩の励行、休憩時間の分散化

(時間差による休憩室や更衣室等の利用、班別の休憩取得の励行など)

更衣室や休憩室等での一定の対人距離の確保

簡易なパーティション（アクリル板等）による密接の防止

手洗い時のタオルの撤去（ペーパータオルの利用等）等



休憩室の窓の常時開放



時間差による休憩時間の分散化



パーティションで密接を防止



屋外で対人距離を確保して休憩

現場作業や移動時の取組事例

作業員の配置のブロック分けによる密接した作業の回避

車両での移動時の同乗・相乗りを避け個別の移動を励行

(現場へ移動するための車両数を増やす、近隣に借地し駐車スペースを確保する等)

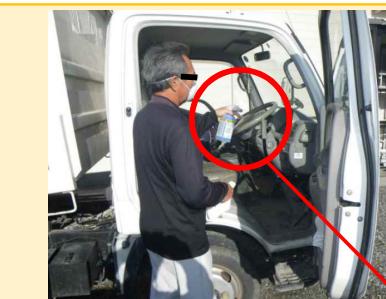
現場と自宅の直行直帰の推奨

重機や車両等の操作前の消毒等の徹底

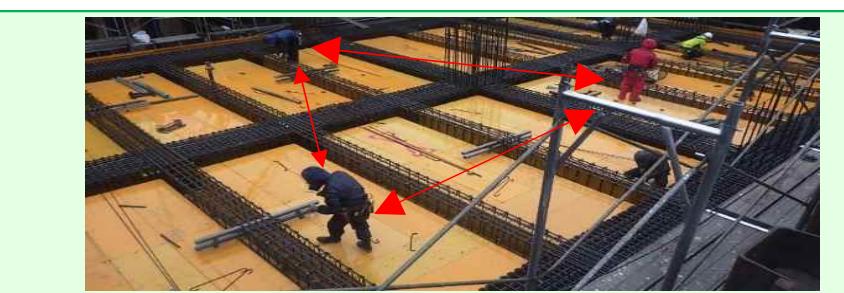
(ハンドルや操作レバー等を消毒する、車両運転時にゴム手袋を着用する等)

密室・密閉空間での換気や送風機等の使用の励行

(室内作業や型枠組立、内装工事など)



ハンドルやレバー等のアルコール消毒の徹底



作業員の配置をブロック分けし密接した作業を回避

内装工事等、室内の現場における取組等

内装仕上げや設備工事等の室内の作業では、工事エリアごとに区画を設定して作業

狭い場所や居室での作業は、広さ等に応じて入室人数を制限して実施

(入口に掲示等を行い周知、室内は窓を開けて換気)

大部屋での作業等においても、あらかじめ工程調整等を行ってフロア別に人数を制限
(また、職種別に作業日を分散して、1日の現場入場人数を制限)

室内には換気装置を設置し、換気を実施

工程管理や内装仕上げの確認・是正にWebカメラや通信端末等を利用し、遠隔で実施
(データの共有、相互確認が可能)

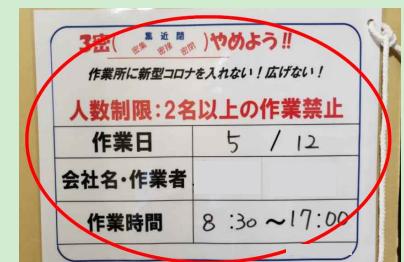
作業用エレベーターは3密の回避のため使用のルール化

(定員制限やポスター掲示による周知徹底、乗降時や階数ボタン等の消毒の徹底)

等



工事エリアの区画を設定して作業



作業場所の広さ等に応じ作業所の人数を制限（居室等への入室制限）



窓を開けて換気



大部屋での作業も、フロア別に工程分けや人数を制限し実施



工程を分けて少人数で作業



集塵機を設置し室内の換気を実施



Webカメラを利用した遠隔検査



通信端末で内装仕上げの確認・是正



【掲示例】
[掲示例] 内装工事の3密回避



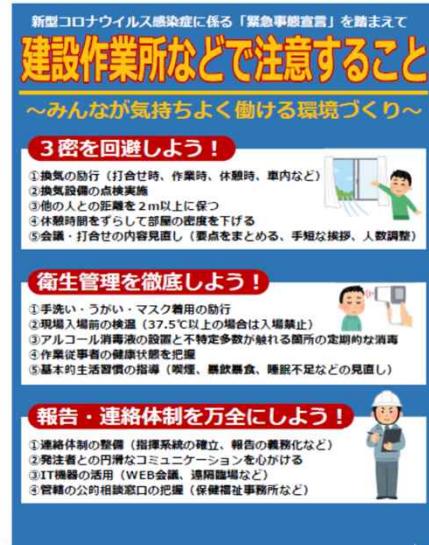
3密回避
ELV内 私語厳禁/マスク着用
本設ELV 分散昇降中
積載荷重制限人数の半分の人数で昇降
(ELV 3号機は6人まで)



EVの操作盤等の消毒を徹底

オリジナルのポスターやロゴ、看板による意識向上

現場や事務所にオリジナルのポスターやロゴ、看板を設置し、「三つの密」回避等の意識向上と作業姿勢の定着を図る



【コロナ感染防止十則】	
1	出勤前の検温実施
2	率先しよう時差出勤
3	マスクは正しく要着用
4	休憩前のうがいと手洗い
5	扉をあけて部屋換気
6	詰所はみんなで清潔に
7	適正距離で行動し
8	不要な外出控えよう
9	日々の体調管理しっかりと
10	怪しい時はすぐ報告

作業所での新型コロナウイルス対策 10か条

新規コロナウイルス東京対策支援計画書
2020/1/2

- 対策奨励ポスターの掲示
- 作業員の体調管理
- タッチ＆コールなどの接触型安全対策の目処
- 抗原検査などの集合型会議の分散化
- 地下空間などの換気の悪い場所での朝礼、打ち合わせの禁止
- 各種外部会議は原則スカイプ会議での実施
- 派遣職員、職員においてもテレワーク、時差出勤などの励行
- 休憩所、詰所の清掃維持及び換気の実施及び時差利用の検討
- ハンドソープ、うがい薬などの配置手洗い・うがいの励行
- 4週8休、不要な残業の防止により健康的な体調管理を励行

（※）感染症防止5

- 手洗い うがい 確実に！
- 十分とろう 睡眠は！
- 毎朝検温 忘れずに！
- 人混み避けよう！マスクせよ！
- 必ず換気 休憩所！



新型コロナ対策

「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の3つの密を避けよう！

「咳エチケット」「マスクの着用」を徹底しよう。



【建設現場『三つの密』の回避等】 朝礼・KY活動における取組・工夫の例



朝礼の整列時に作業員間の距離を十分に確保、参加者は職長等の必要人数になるべく限定



立ち位置をマーキングして配列間隔を確保

朝礼の分散化・少人数化



朝礼時などに体温測定を実施。発熱があれば入場を制限

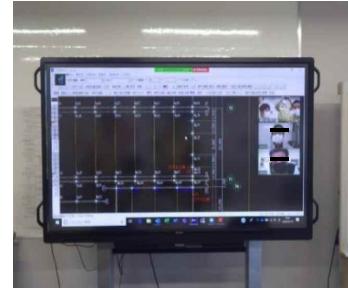
毎日の体温と体調を記録・チェック

【建設現場『三つの密』の回避等】 現場事務所等での業務・打合せに関する取組・工夫の例



現場事務所での事務作業時は対人間隔を確保。窓等もなるべく開放して換気

シートで区切り机前の飛沫防止。段ボールも有効活用



Web(TV)会議やメール・電話を活用して、対面での打合せ等はできるだけ削減



対面で打合せ等を行わざるを得ない場合には、人数を縮小し、対面距離を確保して実施。窓を開けるなど換気し、なるべく短時間で終える

サーキュレーター や
空気清浄機を設置

その他

- ・毎日の工事打ち合わせを V-CUBE で実施
- ・発注者との週間工程打ち合わせを Zoom で実施
- ・立会が必要な場面において FaceTime を活用 等

上記は報告のあった事例であり、活用するツール等については各自で適切に検討をお願いいたします

【建設現場『三つの密』の回避等】 食事・休憩時における取組・工夫の例



休憩所や喫煙所は大人数での使用を避け、休憩や昼食時間はなるべく時差で取得。座席の配席を工夫し、密接にならないよう留意



喫煙スペースも仕切りを設置して間隔を確保



施工中の空きスペースを
オープンエアの休憩所として利用



昼食時はお互い距離をとって食事



(当該事例)

午前休憩：A班 09:45~10:15、B班 10:15~10:45
昼休憩：A班 11:30~12:30、B班 12:30~13:30
午後休憩：A班 14:45~15:15、B班 15:15~15:45

詰所における時差休憩の導入



食堂はバイキングから個別配膳に変更、
人数も使用予定表を掲示して制限

食堂使用予定表	
令和2年 4月 15日 ラunch	
18:30	A氏 B氏 C氏 D氏
19:00	E氏 F氏 G氏 H氏
19:30	I氏 J氏 K氏
A氏 B氏 C氏 D氏	
E氏 F氏 G氏 H氏	
I氏 J氏 K氏	
使用人員	4名以下
入室時	午後内済用



手洗い場所はタオルを撤去、
ペーパータオルを使用

その他の例として、・トンネルやダムなど、宿泊施設のある現場について、入浴施設に別々に入浴できるよう、一人用湯舟を4個設置
・宿泊施設の食堂で、朝昼晩の食事で密接にならないよう、食堂に『取り決め表』を掲示 等

【建設現場『三つの密』の回避等】 現場作業や移動時の取組・工夫の例



現場移動では同乗を避けて
個人で移動



重機のレバーはこまめに消毒



作業場所は定期的に換気する



作業時もなるべく離隔を確保



現場の手洗い場所の増設



携帯webカメラで撮影した
現場状況がテレワーク
実施者のPCへ表示



作業場所での手洗い励行



作業時のマスク着用



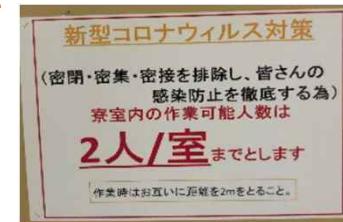
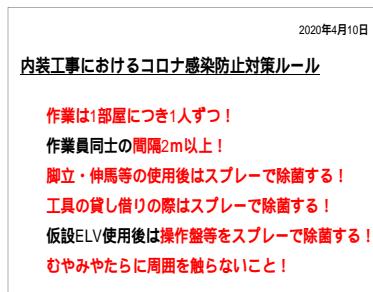
携帯Webカメラ着用状況



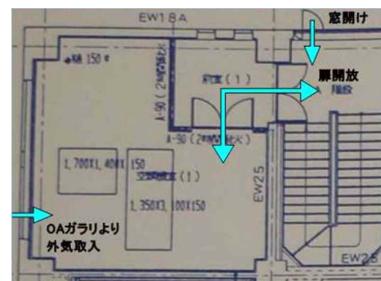
テレワークでの現場確認状況

テレワーク中の担当者でも、自宅でPC等で確認・指示・注意を行うことが
でき、テレワークの活用と現場における対人接触の低減に資する

【建設現場『三つの密』の回避等】 内装工事等における取組・工夫の例



内装工事等、住戸内・密室内の作業では人数を制限し、ポスター等の掲示で周知。作業を少人数で分担するため、工程を調整して作業員数を削減



室内の作業現場では、扉・窓の開放によって作業エリアを自然換気。必要に応じ扇風機も併用

換気設備の活用



送風機を稼働し、埃を外部へ排出

空気清浄機の使用

天井裏の作業は換気が難しいため、空間除菌剤を設置

こまめに粉塵等を処理

【建設現場『三つの密』の回避等】

室内におけるその他の取組・工夫の例



工事用エレベーターの定員を限定、ポスターを掲示



エレベーターにおける人数制限、乗車位置を設定



現場内の昇降機を荷物専用として運用



廊下通行も並列歩行を回避



フェイスガードを装着（打ち合わせ時にも装着）



当該事例では「LINE WORKS」を活用



現場等の入口にサーモグラフィ等を設置し、体温を測定

のど飴の設置(味覚異常の確認)



当該事例では「ポケトーク」を活用

携帯型音声通訳デバイスを用いた外国人労働者への注意喚起